

公式通知 No. 13

2017/10/21

大会審査委員会
大会事務局
発行

SFLレース宛

決勝レースのグリッド決定方法および選手権ポイント付与に関して

大会審査委員会は、フリー走行および公式予選が実施できない場合のグリッド決定方法および選手権ポイント付与に関して、下記の通り決定した。

1. フリー走行・公式予選ともに実施できなかった場合

- ①グリッドの決定方法 レース1のグリッド:第6戦終了時点のシリーズランキング順
レース2のグリッド:レース1終了後のシリーズランキング順
- ②選手権ポイント ポールポジションへの選手権ポイントは付与されない。

2. フリー走行が実施され、公式予選が実施できなかった場合

- ①グリッドの決定方法 レース1:フリー走行のベストタイム順
レース2:フリー走行のセカンドベストタイム順
※レース1が中止となった場合も、レース2のグリッドはフリー走行のセカンドベストタイム順を採用する
- ②選手権ポイント それぞれのポールポジション獲得者へ選手権ポイントが付与される。

3. フリー走行が実施され、公式予選がQ1のみ実施された場合

- ①グリッドの決定方法 レース1:Q1のベストタイム順
レース2:Q1のセカンドベストタイム順
※レース1が中止となった場合も、レース2のグリッドはQ1セカンドベストタイム順を採用する
- ②選手権ポイント それぞれのポールポジション獲得者へ選手権ポイントが付与される。

4. フリー走行が実施され、公式予選がQ1・Q2のみ実施された場合

- ①グリッドの決定方法 レース1:Q1の結果順
レース2:Q2までの結果順
- ②選手権ポイント それぞれのポールポジション獲得者へ選手権ポイントが付与される。

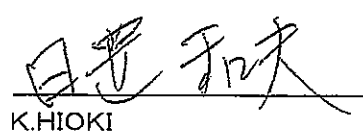
5. 共通事項

- ①フリー走行はコースオープン状態が合計20分間を超えた場合に「実施された」とみなす。
- ②上記に当てはまらない事象が発生した場合は、大会審査委員会が決定するものとし、当該決定に対して抗議・控訴は認められない。

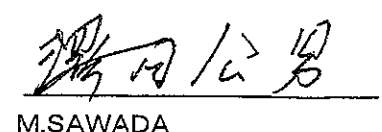
審査委員長


T. MITARASHI

審査委員


K. HIOKI

審査委員


M. SAWADA